

学校長挨拶



学校教育目標

『 やさしく かしこく たくましく 』

－ 生き生き！岬の子～共に高まる～ －

ようこそ、足摺岬小学校ホームページへ。アクセスいただき、ありがとうございます。

本校は、四国最南端、土佐清水市の足摺岬の地にあり、気候は1年を通して温暖で、2階の教室の窓からは、光り輝く紺碧の太平洋と緩やかに弧を描く水平線が一望できる豊かな自然の中で、子どもたちは、明るくのびのびと学校生活を送っています。

校区は、足摺地区と松尾地区（平成16年4月に土佐清水市立松尾小学校と統合）の2地区となっており、2022年度は、全校児童数21名（新入生2名、転入生3名）、複式学級3、特別支援学級1の計4学級でスタートいたしました。

私たち教職員は、岬の子たちに「生きて働く力（学力）」を育むことをねらいとして、「複式授業のスタンダード」に基づく、子どもが主体となった授業づくりや地域と連携した体験活動等を通じて、自己表現力やコミュニケーション能力、自己有用感を高めるための絵画・造形教育、地域の伝統文化継承等、小規模校の強みを生かした「足摺岬小学校」ならではの特色ある教育活動を展開しています。また、本年度は高知県教育委員会の実践防災指定事業を受け、児童はもちろん、地域に集うすべての生命を守るための取組を「ふるさと・防災学習」と銘打って推進していきたいと思っています。

学校に、子どもたちの明るい笑い声が響き合い、子どもたちと子どもたちにかかわる全ての人々が『つながり』～みんなが みんなに やさしい足摺岬小学校～づくりをめざして、保護者・地域の方々のご協力を得ながら、全教職員が「強みを伸ばす」「鍛えて伸ばす」「みんなで伸ばす」を合い言葉にとり、諸教育活動に力を尽くして参ります。

